

農福連携ネットワーク会議

農福連携という言葉があります。農林水産省が進めているもので、農業と福祉（障がい者）が連携して農業の担い手増と障がい者の働く場ができることを目指しています。豊田市内で始まっているこのプロジェクトのネットワーク会議のお手伝いをさせていただきました。

☆自然栽培パーティ

このプロジェクトの元になっているのが、「自然栽培パーティ <http://shizensaibai-party.com/party>」です。農薬を使わずに米や果樹などを育てる自然栽培を農福連携で進めるといえるものです。

佐伯康人さんとヤマト福祉財団の支援で始まったそうです。もちろん、「奇跡のリング」の木村さんの影響も大きいようです。①障害者のはたらく場の創出、②農薬・肥料づけの作物への不安の払しょく、③耕作放棄地対策、④地域の活力を取り戻す、この4つを目指して活動していらっしやいます。

☆豊かな田んぼプロジェクト

自然栽培パーティの中部地区の活動として、豊田市内にある社会福祉法人無門福祉会さんと農業生産法人みどりの里さんが連携して行っているプロジェクトがあります。このプロジェクトにデザイナーの方もアドバイスに入り、市役所の方、県の方、大学の研究者などなど多彩なメンバーがネットワークを形成して「農福連携」を進めていこうとしています。

この会議のファシリテーターを務めさせていただきました。



熱い情熱をもった方々が語り合い、自主的に進んでいくというとても素敵な会議になっています。

☆デザインというのは、いろいろなパーツ（カタチのあるものだけでなく、カタチのないもの）組み合わせて、見えるようにしてしまう、仕組みや組織、プロジェクトにまでしてしまうという力があることを知りました。とても素敵なデザイナーさんに出会えました。

☆障害のある人はもしかしたら、一番心と身体が正直なのかもしれません。人は自然に接していることが心の安定、幸せにつながるのだということもこの会議に参加してわかりました。